

(参考和訳)

2022年3月8日

サンクト・ペテルブルグ市知事  
アレクサンドル・ベグロフ 様

大阪市民を代表し、緊急のお手紙を差し上げることにした。

大阪市とサンクト・ペテルブルグ市は、1979年の姉妹都市提携以来、40年以上にも及ぶ長きにわたって姉妹都市関係を発展させてきた長い歴史がある。姉妹都市提携40周年となる2019年9月には貴市を訪問し、ベグロフ知事と直接対話を行い、良好な信頼関係が構築できたと考えている。

今後も貴市とは引き続き良好で強固な姉妹都市関係を築きたいと願っているところであるが、今回のロシア連邦の軍事行動がこれまで積み上げてきた両市の交流に悪影響を及ぼすことを憂慮している。

今回のロシア連邦の武力による他国への侵略は、国際法に違反しており、国際社会として到底許されるものではない。一刻も早くロシア連邦はウクライナでの軍事行動を中止し、軍を撤退させ事態を終結させるべきである。

平和を願う気持ちは、サンクト・ペテルブルグ市民も我々も含め、人類共通と考えている。速やかにこの現在の状況が平和的な手法によって解決され、両市が未来志向で強固な関係を継続できることを強く期待している。

なお、この書簡については、サンクト・ペテルブルグ市民はもとより、大阪市民を含め広く知っていただきたいとの趣旨で、公開書簡とさせていただくのでご理解願いたい。

大阪市長  
松井 一郎